

## 三浦半島散策

M・T記

期 日：1月26日（日） 晴天

コース：三崎口9：15→引橋バス停9：21→小網代の森散策路入口9：30→引橋バス停10：31～10：51→白秋記念碑バス停11：10→水仙ロード経由中村屋12：15～13：30→馬の背洞門14：00→バリルート（？）14：17→水仙ロード合流14：27→白秋記念碑前バス停14：46～48

参加者：12名

報 告：



三崎口駅に集合。バス停付近で本日のルート確認。

小網代の森を目指して。



標識に従って散策路に入る。



以前に2度ほど歩いた事が有るが、木道と  
思っていた道はゴム板道だった。





エノキテラスで休憩

小網代湾満潮で先まで行けず



静かな湾。さざ波が美しい。



北尾根。今日一番のキツイ登り。



三浦大根の畑と相模湾を眺めながら引橋バス停に戻る。青空に浮かぶ雲が優しい。





電柱に立てかけられた看板が初めてだと嬉しい。



城ヶ島行きバスで白秋記念碑前で下車。駐車場を突っ切り馬の背洞門・水仙ロードへ向かう。



時によって数千羽のウミウの乱舞が見られるらしいが、一羽しか見えなかった。10月下旬に千島列島から飛来し4月迄いるらしい。



わらび昔美女軍団。可愛く撮れの綺麗に撮れのカメラマン泣かせの注文

足元には水仙が咲いていたが先日の雪で倒れて目には付きにくい。

水仙ロードより馬の背洞門遠望



昼食後城ヶ島灯台にて記念撮影。東南アジア系の方に日本語で写真撮って下さいとお願いした。気持ちよく撮ってくれました。



海岸沿いを行くと高校生位の団体が学年単位なのだろう大勢で地層の学習をしていた。確かに地層を学ぶには良い所だ。教員の言葉逆転地層が耳に残る。戻って一緒に聞けばよかった。チバニアンに行かなくても身近に有るのか？



馬の背洞門とわらびのメンバー

やはり洞門からの道は通行禁止だったので引き換えし尾根道を目指す。指示するまでも無く道を見つけて進むメンバー。流石である



先行の仲間はカヤトに埋もれて見えず。



こんな道も無ければ歩いた気がしないので、満足。



ここに出るつもりだったが、この手前  
20メートルぐらいの場所に出た。  
そこには標識は無かった。

上から見るとはっきり水色看板への  
道が判るのに下を歩いているときには  
見つけきれなかった。



無事に白秋記念碑前バス停に戻り冬の  
三浦半島散策は終わった。